

慶應義塾大学 法学部【世界史】解答例

問題Ⅰ

[設問 1] -01※ [設問 2] -03 [設問 3] -02 [設問 4] -01 [設問 5] -04
[設問 6] -03 [設問 7] -04 [設問 8] -03 [設問 9] -02 [設問 10] -01
[設問 11] -02 [設問 12] -01 [設問 13] -04

※概評参照

問題Ⅱ

[設問 1] -01 [設問 2] -01 [設問 3] -04 [設問 4] -03 [設問 5] -01
[設問 6] -01 [設問 7] -02 [設問 8] -02 [設問 9] -04 [設問 10] -03
[設問 11] -04 [設問 12] -01

問題Ⅲ

[語群]

(51) (52) -03 (アナトリア) (53) (54) -02 (アドリアノーブル) (55) (56) -16 (ニコポリス)

[設問 1] -04 [設問 2] -02 [設問 3] -01 [設問 4] -04

[設問 5]

イエニチェリはスルタン直属の歩兵で、バルカン半島のキリスト教徒の優秀な子弟をスルタンの奴隷として徴用しイスラームに改宗させるデヴシルメで集められた者から選抜されて組織された。一方、シパーヒーは騎兵で、ティマール制により軍役奉仕のかわりに分与地の徴税権を与えられたトルコ系の人々を中心とした。火砲の発達の中、鉄砲を備えたイエニチェリが拡充される一方、シパーヒーは軍事的地位が低下し、衰退していった。

問題Ⅳ

[設問 1] -05 [設問 2] -03 [設問 3] -03 [設問 4] -03

[設問 5]

(73) (74) -08 (ギエンヌ) (75) (76) -05 (エドワード 3 世) (77) (78) -06 (カペー)

[設問 6]

Aバタヴィアを拠点にCマルク諸島産の香辛料貿易の独占を図るオランダは、1623年にBアンボイナの商館を襲い、イギリスを東南アジアから撤退させた。イギリスは対日貿易からも撤退し、オランダはD台湾を拠点に日中中継貿易への参与も強めた。ヨーロッパでは、イギリスが1651年に航海法で自国貿易の海運からオランダを締め出し、3度に渡る英蘭戦争でその海上覇権に挑戦した。並行してルイ14世のフランスに脅かされたオランダは名誉革命で1689年にイギリスと同君連合となり、オランダ側の譲歩にもより提携を強めた。